

# がんばる羽咋創生総合戦略

基本目標3・基本目標4 各施策の評価結果一覧表

**基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる**

通し番号	基本目標	基本的施策	内容	No.	具体的な施策	所管課	重要業績評価指標 (KPI)	目標値	基準値	平成27年度			平成28年度			平成29年度			具体的な施策
								平成31年度	平成26年度	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	
1	3-1-1	結婚を希望する若者への支援	婚活セミナーを主体とした男女の出会いの場の創出、お見合い支援制度に側面的サポート体制の充実、様々な場所と機会を通しての男女の出会いの場等を実施することにより、結婚を希望する若者への支援策を充実させます。	①	出会いの場の創出支援	健康福祉課	出会いの場からのカップル成立件数	10件	2件	2,998	17件	◎	2,017	10件	◎	2,264	17件	◎	出会いの場の創出支援
2	3-2-1	妊娠・出産・子育ての経済的負担の軽減と支援	妊娠・出産・子育てに係る身体的、精神的、経済的負担が軽減されるよう、不妊治療や出産の支援、子どもに係る医療費の軽減、保育料の軽減等の充実を図ります。	①	子どもに係る経済的負担の軽減	健康福祉課	子育て応援券支給件数	135件	144件	103,455	107件	△	95,589	117件	○	4,407	102件	○	子どもに係る経済的負担の軽減
②				子どもを授かるための支援	健康福祉課	不妊、不育治療助成申請件数	35件	27件	1,885	32件	○	2,416	28件	○	2,474	31件	◎	子どもを授かるための支援	
③				三世代同居・近居の推進、支援	地域整備課	三世代世帯住宅の新增築リフォーム件数	25件	1件 (H27年度)	700	2件	◎	7,580	20件	◎	—	22件	◎	三世代同居・近居の推進、支援	
5	3-2-2	出産・子育てしやすい環境の整備	保育環境の整備、子どもに係る医療サービス、家庭保育の支援、母子保健事業の充実を図り、妊娠・出産・子育ての各段階に応じた少子化対策を関係機関と連携し、総合的に推進します。	①	安全で安心な保育環境の整備	健康福祉課	待機児童数	0人	0人	—	0人	△	—	0人	○	—	0人	○	安全で安心な保育環境の整備
6				②	小児医療の充実、開業に関する支援	健康福祉課	小児休日当番医協力小児科医師数	2人	0人	—	0人	○	496	2人	◎	496	2人	○	小児医療の充実、開業に関する支援
7				③	家庭保育支援の充実	健康福祉課	ファミリーサポートセンター利用件数	50人	48人	1,679	29人	△	1,811	24人	○	1,729	20人	△	家庭保育支援の充実
8				④	子どもを産み育てる支援体制の充実	健康福祉課	子育て世代包括支援センター設置数	1箇所	未整備	—	0箇所	○	—	0箇所	○	—	0箇所	○	子どもを産み育てる支援体制の充実

◎	取組内容の深化・発展
○	取組内容の継続
△	取組内容の見直し
×	取組の中止・終了

基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

通し番号	基本目標	基本的施策	内容	No.	具体的な施策	所管課	重要業績評価指標 (KPI)	目標値	基準値	平成27年度			平成28年度			平成29年度			具体的な施策
								平成31年度	平成26年度	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	
9	3-2-3	子育てと仕事の両立支援、女性の活躍の場の創出	子育て中の女性の就労や保育ニーズに対応するため、柔軟な保育所運営を実施するとともに、男女の育児参加を促進します。また、女性が活躍できる地域社会の構築を図ります。	①	保育ニーズに対応した保育所運営	健康福祉課	延長保育実施施設	8箇所	6箇所	5,029	8箇所	◎	6,552	8箇所	◎	—	8箇所	◎	保育ニーズに対応した保育所運営
10				②	男女共同参画社会の推進	生涯学習課	審議会等における女性委員登用率	30%	27.3%	73	28.0%	◎	28	28.2%	◎	55	26.3%	○	男女共同参画社会の推進
11				③	女性の活躍の推進及び交流の場の創出	生涯学習課	女性リーダー所属団体数	7団体	5団体	121	5団体	○	134	5団体	○	124	5団体	○	女性の活躍の推進及び交流の場の創出
12	3-3-1	学びやすい学校施設と設備の維持	市内小中学校の改修及び環境整備を実施し、良好な教育環境の維持管理を推進します。	①	安全で安心な学校施設の整備	学校教育課	老朽学校改修数	2校	要改修校2校	277,994	0校	×	—	0校	○	—	0校	○	安全で安心な学校施設の整備
13	3-3-2	次代に対応するための学習能力の向上	国際的に活躍するための英語能力の向上と実践的な体験学習の提供、基礎学力の向上による高学力の維持、ICT等を活用した授業の推進、郷土教育・道徳教育の実施により子どもたちが、個性と能力を発揮し、自分の夢や希望を実現できる能力を高める教育を推進します。	①	国際的に活躍できる人材の「卵」の育成	学校教育課	中学3年生の英検3級以上取得率	50%以上	なし	—	19%	×	—	15%	△	193	16%	△	国際的に活躍できる人材の「卵」の育成
14				②	郷土教育、道徳教育の充実	学校教育課	道徳事業の公開校数	8校	8校	200	8校	○	—	8校	○	250	8校	○	郷土教育、道徳教育の充実
15				③	キャリア教育の推進	学校教育課	わくワーク職場体験等の生徒1人当たりの参加日数	3日以上	2.5日	12	2日	○	10	2日	△	10	2.7日	◎	キャリア教育の推進
16				④	体育・健康に関する活動の充実	学校教育課	スポチャレ石川表彰学級数	80学級 (重複含む)	76学級 (重複含む)	—	77学級 (重複含む)	◎	—	58学級 (重複含む)	△	—	54学級 (重複含む)	△	体育・健康に関する活動の充実
17				⑤	学校活性化に向けた特色ある事業の推進	学校教育課	教育活性化プラン取組校数	8校	8校	2,200	8校	○	2,200	8校	○	2,200	8校	○	学校活性化に向けた特色ある事業の推進

総合評価項目
◎ 取組内容の深化・発展
○ 取組内容の継続
△ 取組内容の見直し
× 取組の中止・終了

**基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる**

通し番号	基本目標	基本的施策	内容	No.	具体的な施策	所管課	重要業績評価指標 (KPI)	目標値	基準値	平成27年度			平成28年度			平成29年度			具体的な施策
								平成31年度	平成26年度	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	
18	3-3-3	きめ細やかな教育・学習 機会の充実	子どもたちの個々の能力に 応じた教育を実施するととも に、自発的な学習能力の向 上と均衡な学習機会の提供 を行います。また、学校、家 庭、地域が連携した学校運 営体制、地域に開放された 学校の推進、就学援助等 による支援を充実します。	①	特別支援教育体 制の充実	学校教育課	学校支援員を適正に配置する		15人	27,759	15人	○	15,651	15人	○	15,907	16人	○	特別支援教育体 制の充実
19				②	学校図書館の充 実	学校教育課	図書館司書、事務 員の配置数	8人	5人	7,522	5人	○	6,561	5人	○	5,780	5人	○	学校図書館の充 実
20				③	学校給食の充実	学校教育課	地元農産物の使用 割合	25%以上	22.0%	57,540	24.7%	△	—	22.8%	○	208	24.5%	○	学校給食の充実

◎	取組内容の深化・発展
○	取組内容の継続
△	取組内容の見直し
×	取組の中止・終了

**基本目標4 時代に合った持続可能な地域をつくり、地域と地域が連携する**

通し番号	基本目標	基本的施策	内容	No.	具体的な施策	所管課	重要業績評価指標(KPI)	目標値	基準値	平成27年度			平成28年度			平成29年度			具体的な施策
								平成31年度	平成26年度	事業費決算額(千円)	実績値	総合評価(有識者会議審査結果)	事業費決算額(千円)	実績値	総合評価(有識者会議審査結果)	事業費決算額(千円)	実績値	総合評価(有識者会議審査結果)	
21	4-1-1	住環境の整備推進	安心して快適な住環境の整備と推進を図るため、住宅取得に対する支援の拡充、若者に魅力ある住みよい住環境の整備、住宅市街地の基盤整備を促進します。併せて、転入者等に対する家賃補助制度の充実を図ります。	①	住宅取得の支援制度の拡充	地域整備課	住まいづくり奨励金による移住者数	100人(累計)	20人(累計)	21,918	43人	◎	27,060	49人(累計92人)	◎	5,330	29人(累計121人)	○	住宅取得の支援制度の拡充
22				②	転入者への家賃補助制度の充実	地域整備課	定住家賃補助による定住者数	150人	31人	512	52人	◎	8,340	49人	○	1,202	46人	○	転入者への家賃補助制度の充実
23				③	若者の移住・定住の促進を図る宅地供給の推進	地域整備課	定住促進分譲地等による定住者数	50人(累計)	14人(累計)	—	12人	◎	2,500	30人(累計42人)	△	36,131	4人(累計46人)	○	若者の移住・定住の促進を図る宅地供給の推進
24	4-1-2	空き家・空き地の活用と既存住宅の性能維持の支援	社会資源として活用できる空き家・空き地を「空き家・空き地情報バンク」に集約し、居住希望者へ情報を提供します。また、既存住宅をリフォームすることにより、居住環境の性能維持を支援します。	①	空き家・空き地等の活用促進	がんばる羽咋創生推進室	空き家・空き地バンク登録物件入居の定住者数	50人(累計)	11人	6,156	12人	△	180	30人(累計42人)	◎	1,222	12人(累計54人)	○	空き家・空き地等の活用促進
25				②	リフォーム補助制度の充実	地域整備課	リフォーム補助による定住者数	150人(累計)	30人	7,020	30人	○	3,710	29人(累計59人)	△	5,110	19人(累計78人)	○	リフォーム補助制度の充実
26	4-2-1	公共施設の長寿命化と計画的整備	公共施設等の総合的な管理運用・再編を推進するため「公共施設等総合管理計画」を策定し、公共施設の最適化を推進します。また、道路・橋りょう等の長寿命化の推進、安全な道路環境網の整備、上下水道施設等の機能維持と更新整備を行うことにより、安全で安心な地域環境づくりの構築を実現可能なものから順次着手します。	①	公共施設等の総合的な管理運用、再編の推進	総務課	老朽施設の再利用数	1箇所	0箇所	2,414	0箇所	○	4,498	0箇所	○	—	0箇所	○	公共施設等の総合的な管理運用、再編の推進
27				②	道路・橋りょう・公園等の長寿命化の推進	地域整備課	橋梁長寿命化の補修件数	5橋梁(累計)	2橋梁長寿命化補修	8,857	2橋梁	○	23,520	1橋梁(累計3橋梁)	○	49,122	1橋梁(累計4橋梁)	○	道路・橋りょう・公園等の長寿命化の推進

総合評価項目

◎	取組内容の深化・発展
○	取組内容の継続
△	取組内容の見直し
×	取組の中止・終了

**基本目標4 時代に合った持続可能な地域をつくり、地域と地域が連携する**

通し番号	基本目標	基本的施策	内容	No.	具体的な施策	所管課	重要業績評価指標(KPI)	目標値	基準値	平成27年度			平成28年度			平成29年度			具体的な施策
								平成31年度	平成26年度	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	事業費決算額 (千円)	実績値	総合評価 (有識者会議 審査結果)	
28	4-3-1	地域における減災・防災体制の充実	地域における防災体制を強化するため、防災活動の拠点整備、資材の購入、防災備蓄品の充実を図るとともに、自主防災組織の活動を支援します。また、市内の農村地域における減災・防災体制の充実、老朽空き家等への対応を積極的に推進します。	①	地域防災体制の充実と活動拠点の整備	環境安全課	防災公園整備数	2箇所	0箇所	56,181	0箇所	△	90,496	2箇所	◎	—	0箇所	○	地域防災体制の充実と活動拠点の整備
29				②	老朽空き家等への対応	地域整備課	応急処置の改善件数	10件(累計)	0件	—	12件	◎	200	4件 (累計16件)	○	158	7件 (累計23件)	◎	老朽空き家等への対応
30	4-3-2	地域包括ケアシステムの構築と推進	高齢者や障がい者が、できる限り住み慣れた地域で生活を営めるよう、地域での支え合いの仕組みづくりを推進するための地域ケア会議の設置、生活支援サービスの提供者の育成や連携支援等を促進します。このため在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の充実、地域密着型サービスの充実を行います。	①	生活支援体制の整備	地域包括ケア推進室	支え合い組織の整備数	3組織	0組織	63	0組織	△	438	3組織	◎	2,414	7組織	○	生活支援体制の整備
31				②	認知症施策の充実	地域包括ケア推進室	認知症サポーター数	3,000人	2,401人	—	2,717人	◎	102	3,009人	◎	61	3,369人	◎	認知症施策の充実
32				③	地域密着型サービスの充実	地域包括ケア推進室	地域密着型サービス提供施設整備数	16事業所	12事業所	—	12事業所	○	147	13事業所	△	31,971	14事業所	△	地域密着型サービスの充実
33	4-3-3	健康寿命の延伸による「生涯活躍のまち」の構築	生涯にわたり元気で自立して暮らせる期間である「健康寿命」を延伸するため、健康増進活動や保健指導を行うことにより、疾病の原因を早期に発見し改善を図る取組を実施し、生活習慣病予防と重症化予防を図ります。併せて、元気な高齢者が地域において、健康でアクティブな生活を実現するため、多世代交流ができる機会や場所の創出を行います。	①	生活習慣病の予防	健康福祉課	特定健診受診率	60%	46.5%	21,591	49.3%	◎	21,094	49.6%	◎	20,452	未確定	◎	生活習慣病の予防
34				②	がんの早期発見と予防対策の推進	健康福祉課	がん検診受診者数	6,000人	5,328人	9,757	5,676人	◎	9,596	5,783人	◎	10,140	5,917人	◎	がんの早期発見と予防対策の推進
35				③	健康でアクティブな生活の実現	健康福祉課 地域包括ケア推進室	運動習慣のある者(※)の割合	45%	39.6%	80	41.1%	◎	96	41.1%	○	120	41.0%	○	健康でアクティブな生活の実現

総合評価項目  
 ◎ 取組内容の深化・発展  
 ○ 取組内容の継続  
 △ 取組内容の見直し  
 × 取組の中止・終了

**基本目標4 時代に合った持続可能な地域をつくり、地域と地域が連携する**

通し番号	基本目標	基本的施策	内容	No.	具体的な施策	所管課	重要業績評価指標(KPI)	目標値	基準値	平成27年度			平成28年度			平成29年度			具体的な施策		
								平成31年度	平成26年度	事業費決算額(千円)	実績値	総合評価(有識者会議審査結果)	事業費決算額(千円)	実績値	総合評価(有識者会議審査結果)	事業費決算額(千円)	実績値	総合評価(有識者会議審査結果)			
36	4-4-1	都市機能の集積と市街地の賑わい創出	中心市街地の衰退・空洞化傾向の抑制と市街地の賑わい再生と人口減少社会に対応した都市機能の集約化と再編によるコンパクトなまちづくりを目指すとともに、地域の特性に配慮した快適な生活環境の整備、商店街や地域住民、医療福祉機関等との連携による効率的で持続可能なまちづくりの推進を目指します。	①	市街地空洞化防止のためのまちづくりの推進	地域整備課	立地適正化計画の策定	H31策定	未策定	—			—			7,400		○	市街地空洞化防止のためのまちづくりの推進		
37	4-4-2	「地域における足」となる循環型交通の確保	高齢者や障がい者等の交通弱者の生活利便性の向上のため、地域循環バス「るんるんバス」の運行と利用促進、通院時のタクシー利用支援、要介護者の外出支援等を実施します。	①	地域循環型交通手段の確保	地域包括ケア推進室	地域循環バス年間総乗客数	32,000人	32,747人	28,671	31,461人	○	29,065	30,980人	△	31,495	28,832人	△	地域循環型交通手段の確保		
38	4-4-3	再生可能エネルギー・省エネルギーの活用と環境保全の推進	太陽光発電システム設置等による再生可能エネルギー・省エネルギーの活用促進、低炭素社会の推進による二酸化炭素の削減など環境負荷の少ない事業活動の普及を図り、地球温暖化防止や電力需給の安定化に向けた市民活動を促進します。	①	再生可能エネルギー活用による低炭素社会の推進	環境安全課	二酸化炭素削減量	6,041トン	6,427トン	1,069	5,848トン	○	—	5,976トン	△	—	未確定	△	再生可能エネルギー活用による低炭素社会の推進		
39				②	省エネルギー化の推進による環境負荷の軽減	環境安全課	家庭用リチウム蓄電池設置助成件数	60件(累計)	12件	—	15件				100	2件(累計17件)	○	150	3件(累計20件)	△	省エネルギー化の推進による環境負荷の軽減
40	4-5-1	地域活力の維持と協働のまちづくりの推進	地域の課題解決に向けた活動に対し奨励金又は助成金を交付し、地域づくり活動への参加を促進します。また、地域における交流の場である公民館等の改修・更新の実施、地域における祭礼・伝統文化継承に係る事業への支援、地域づくり活動を行う市民団体・NPO等への支援の充実を図ります。	①	町会への支援充実	総務課	町会数	66町会	66町会	9,496	66町会	○	9,512	66町会	○	9,485	66町会	○	町会への支援充実		
41				②	地域づくりへの参加・促進	生涯学習課	市民活動団体登録数	70団体	50団体	8,605	53団体	◎	8,583	55団体	◎	8,619	59団体	○	地域づくりへの参加/促進		
42				③	羽咋創生を担う市民提案事業への支援	がんばる羽咋創生推進室	市民提案型まちづくり事業数	30事業(累計)	0事業 ※H29年度から実施	—	0事業 ※H29年度から実施				—	0事業 ※H29年度から実施	◎	2,176	11事業	△	羽咋創生を担う市民提案事業への支援
43				④	地域における伝統文化・祭礼の継承、ふるさとづくり等の支援	生涯学習課	市民憲章実践活動団体助成件数	25団体(累計)	5団体	292	4団体	◎	280	3団体(累計7団体)	○	240	3団体(累計10団体)	○	地域における伝統文化・祭礼の継承、ふるさとづくり等の支援		

総合評価項目  
 ◎ 取組内容の深化・発展  
 ○ 取組内容の継続  
 △ 取組内容の見直し  
 × 取組の中止・終了

**基本目標4 時代に合った持続可能な地域をつくり、地域と地域が連携する**

通し番号	基本目標	基本的施策	内容	No.	具体的な施策	所管課	重要業績評価指標(KPI)	目標値	基準値	平成27年度			平成28年度			平成29年度			具体的な施策
								平成31年度	平成26年度	事業費決算額(千円)	実績値	総合評価(有識者会議審査結果)	事業費決算額(千円)	実績値	総合評価(有識者会議審査結果)	事業費決算額(千円)	実績値	総合評価(有識者会議審査結果)	
44	4-5-2	「羽咋」の未来を担う人材の育成と支援の充実	本市の総合戦略に掲げる施策や取組を自主的・主体的に取組む人材や団体の育成と支援、交流の機会を創出するとともに、多種多様な地域における課題・問題に自らが対応できる能力の開発と向上、持続可能な地域社会の構築を図ります。	①	若者や子どもの力を生かした羽咋創生事業の提案	まち・ひと・しごと創生本部事務局	若者、小中高生による羽咋創生事業の提案	5事業(累計)	0事業	—	1事業	—	20	2事業(累計)	—	3事業(累計)	◎	若者や子どもの力を生かした羽咋創生事業の提案	
45	4-6-1	「ふるさと応援団」等による都市部との交流と共創	三大都市圏において本市出身者で組織する「ふるさと応援団」を設立し、本市情報の発信、特産物のPR、ふるさと納税の推進等を行う機会とします。また、「ふるさと応援団」が実施するイベント、物産展及びふるさと回帰活動を支援し、都市部とふるさととの交流による共生社会の実現を図ります。	①	三大都市圏における「ふるさと応援団」の設立と応援団員の拡大	がんばる羽咋創生推進室	ふるさと応援団会員数	280人	0人	856	138人	◎	194	170人	◎	624	174人	○	三大都市圏における「ふるさと応援団」の設立と応援団員の拡大
46				②	ふるさと納税の推進	6次産業創生室	ふるさと納税額	200,000千円	6,800千円	23,124	70,437千円	◎	92,281	224,400千円	◎	109,663	268,303千円	◎	ふるさと納税の推進
47	4-7-1	近隣自治体、能登地域、広域地域等との連携・協力	地域課題の範囲に合わせた近隣広域圏や隣接市町、能登地域、県、国との政策連携、事務連携、共同イベント、各種研究等を展開し、広域的な地方創生を促進します。また、首都圏及び大都市、各地域と連携した広域的な地域づくりを推進します。	①	千里浜なぎさドライブウェイ保全のための国県等との連携・協力、支援	地域整備課	国県等と連携した保全・継承事業数	1事業	1事業	331	1事業	○	—	1事業	○	120	1事業	○	千里浜なぎさドライブウェイ保全のための国県等との連携・協力、支援
48				②	交通ネットワーク網の整備・促進を図る近隣自治体間連携	地域整備課	拠点都市間(トライアングル)20分圏構想事業数	6件	4件	—	4件	○	527	3件	△	—	4件	○	交通ネットワーク網の整備・促進を図る近隣自治体間連携
49				③	近隣自治体、中能登地域、県内自治体との連携による産業振興、観光交流、地域経済活性化の推進	商工観光課	広域観光モデルルート設定数	3件	0件	—	1件	△	482	2件	◎	—	0件	○	近隣自治体、中能登地域、県内自治体との連携による産業振興、観光交流、地域経済活性化の推進
50				④	世界農業遺産「能登の里山里海」の魅力発信、保全活動の推進【再掲】	生涯学習課	峨山道トレイルラン参加申込者数	2,200人(累計)	406人	2,000	406人	—	2,000	451人(累計857人)	○	3,000	308人(累計1165人)	○	世界農業遺産「能登の里山里海」の魅力発信、保全活動の推進【再掲】
51				⑤	姉妹都市、友好都市との交流の促進	秘書室	姉妹都市との交流事業数	13事業	9事業	127	9事業	△	187	10事業	△	156	8事業	△	姉妹都市、友好都市との交流の促進

総合評価項目  
 ◎ 取組内容の深化・発展  
 ○ 取組内容の継続  
 △ 取組内容の見直し  
 × 取組の中止・終了